

大雨による防災情報（第2報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【注意体制（砂防）】継続
災害対策支部【注意体制（道路）】設置

平成26年7月11日2時00分現在、神岡除雪S T観測所において連続雨量80mmを観測したため、災害対策支部【注意体制（道路）】を設置し、大曲国道維持出張所管内の道路巡回を開始します。

◆河川水位状況(7月11日2時00分現在)

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量	時間雨量 1～2時
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	10.7mm	3mm
	熊ノ台	7.3mm	6mm
	生保内	8.4mm	5mm
	小先達	8.2mm	5mm

◆道路降雨状況（7月11日2時00分現在）

路線	雨量観測所	連続雨量	時間雨量 1～2時
国道13号	神岡S T(大仙市)	8.2mm	7mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
河川	7月10日 8時15分	—	—	—
道路	7月11日 2時00分	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

〈河川〉 副所長 佐藤 徳男（内線204）

調査第一課長 林 将宏（内線351）

〈道路〉 副所長 齋藤 廣昭（内線205）

道路管理課長 鈴木 恵吉（内線431）